

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 大里 忠 弘

副会長 宮内 榮

幹事 金島 弘

会計 金子 芳 則

2012～2013年度 RIテーマ

奉仕を通じて平和を

Peace Through Service

2012～2013 RI会長 田 中 作 次



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館内

電話 0479-25-3111(会館)

0479-23-0750(専用)

ファクス 0479-25-8789

e-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2739号(2012年12月12日発行)

今週のプログラム

『 私の生き方 』

増田 洋美 様

前回の例会報告(12月5日)

点鐘: 大里 忠 弘 会長

国歌斉唱・ロータリーソング: 奉仕の理想

会長挨拶

先週水曜日当クラブの新世代奉仕委員会が開かれております。先月の理事会において私がこのへんでもう一度委員長、委員で委員会活動の確認、情報の共有を、とのお願いに早速、杉山委員長に答えていただいたものでそれぞれ新世代育成、ローターアクトクラブ委員長から現状と課題について報告がされそれらにつき討論が交わされました。実施は来年度になってしまいますが交換留学生がみつかり、ローターアクトクラブの会員が増えますますます元気になって欲しいものです。また、先日金島幹事とともに織田会員のお見舞いに行きまして。もう退院され仕事にも復帰されておりますが、ずっと横になっていたので体力をつけなければとおっしゃっていました。今後とも外来にて診療を受けなければならず、ちょうどそ

の日は水曜日例会日だそうです。そういう訳でまだ当分出席はできないので皆さんによりしくお伝えくださいとのことでした。

さて、12月は「家族月間」です。当初1995年11月のRI理事会において2月の第2週を「家族週間」としていました。しかし、2003年7月のRI理事会において、家族の重要性を主眼にしたことを称え、12月が「家族月間」と指定され今日に至っています。従って、「家族週間」は廃止されました。

ロータリーの家族とは、ロータリアンとその家族のみならず、インターアクト、ローターアクトのメンバーや、ロータリー奨学生、GSEメンバーなどロータリーに関係する組織のメンバーすべてをロータリーファミリーと呼びます。社会において全ては家族単位で語られ、万事は家族から始まります。もちろんわれわれの奉仕活動も家族から始まり地域を通し、そして世界に広がって行きます。今年一年の各ご家庭を振り返り、本当に私達の置かれている立場を理解し、そして何よりも私達の活動を支えてくれる家族の皆さんに



第2790地区

ガバナー 得 居 仁 (松戸東RC)

会報委員

大岩將道、坂本尚史、越川信一

感謝をして頂きたいと思います。私自身も会長職
5ヶ月が経ち、今年を振り返り家族に対して感謝
の気持ちを表したいと思います。

会長報告

第6回理事会報告

- 第1号議案 12月1月2月プログラムの件
……原案承認
- 第2号議案 地区大会参加費用決算案の件
……原案承認
- 第3号議案 クリスマス家族親睦会の件
……会費 小学生以下無料、中学生以上6,000円
- 第4号議案 クリスマス例会での募金の件
……今年度は行わない
- 第5号議案 合同例会の件
……平成25年1月22日(火) 銚子プラザホテル
- 第6号議案 世界平和フォーラム広島参加の件
……米山奨学生金さんの参加登録する、
宿泊旅費はクラブで負担
- 第7号議案 クラブ協議会の件
……第5回クラブ協議会は平成25年2月13日とする
- 第8号議案 下半期会費の件 ……原案承認
- その他 a) 賀詞交換会 ……準備内容を確認
b) 昨年度RAC決算報告 ……原案承認
c) SAKUJI作戦の件 ……次回理事会で検討

= 年次総会 =

- 定足数確認：会員数40名 出席34名
会員総数の3分の1をもって成立(細則第5条3節)
1. 次年度役員選出の件 宮崎裕光指名委員長
(定款第6条第2節・細則第5条第1節)
- 理事：宮内 榮、大里忠弘(直前会長)、
信太秀紀、高木浩一、大岩將道、
高橋宏資、宮内龍雄
- 幹事：宮内秀章
会計：金子芳則



会長エレクト 宮内榮会員

会員の記念日



◇ 誕生日おめでとうございます。

宮内龍雄会員(12月4日)

◇ 結婚記念日おめでとうございます。

宮内龍雄会員(11月30日)

◇ 創業記念日おめでとうございます

上総泰茂会員(12月1日)

宮内 榮 会員(12月5日)

幹事報告

1. 週報拝受 ……銚子東RC、波崎RC
2. 2012-13年度国際奉仕委員会アンケート依頼
の件 ……ガバナー事務所
3. 地区会員数の増減について ……ガバナー事務所
4. 平成25年度銚子商工会議所賀詞交換会開催のご
案内 ……銚子商工会議所

例会変更

- 小見川RC：12月26日(水) ガバナー公式訪問
1月2日(水) 休会
- 佐原香取RC：12月8日(土) 移動例会クリスマス会
12月24日(月) 振替休日
12月31日(月) 休会
1月7日(月) 移動例会
- 銚子東RC：12月18日(火) 移動例会
- 成田空港南RC：12月13日(木) 移動例会
12月20日(木) 夜間例会
12月27日(木) 休会
- 旭RC：12月21日(金) 移動例会
12月28日(金) 休会
1月4日(金) 休会
1月25日(金) 夜間例会
- 佐原RC：12月13日(木) 夜間移動例会
12月27日(木) 休会

- 1月3日(木) 休会
1月17日(木) ガバナー公式訪問
1月24日(木) 潮来RC合同夜間新年会

お客様

- ◇ 銚子ジオパーク推進市民の会 工藤忠男会長

委員会報告

なし

ニコニコ

- ◇ 坂本尚史 会員
3週連続で欠席して申し訳ありませんでした。この間に、東京新橋RCで地球環境の話をしていただきました。
- ◇ 高橋宏資 会員
30年ぶりに大学の同窓会に出席しました所、30名ほどの中ロータリアンが4名いました。ロータリー活動の情報交換をしてきました。

<卓話>

《「銚子ジオパーク」認定にちなんで》

銚子ジオパーク推進市民の会
工藤忠男会長

銚子ジオパークは今年の9月24日に認定され、11月2日に市長が室戸市にて認定証を受領して正式にスタートしました。



3年前に観光商工課で、観光のことにも取り組みたいと話したら、千葉科学大学の安藤先生を紹介されジオパークと一緒にやることになりました。

よく聞かれることに、ジオパークと世界遺産(自然遺産)との違いについてです。ジオパークと世界遺産(自然遺産)は「自然を守っていく」ということは同じですが、ジオパークはそれを教育や観光に利用していきます。

安藤先生とは日本のジオパークの先進地、糸魚川のジオパークに行ってきました。ここは、市長のトップダウンによりジオパークを進められているところですが、糸魚川の学芸員が「糸魚川のことを子ども達に教えると、子ども達が糸魚川を好きになっていく」と話していたことが印象的でした。「自分の住んでいるところを知るとということは、住んでいるところを好きになるということと同じである」。これは、今でも自分のジオパーク活動の支えになっています。

糸魚川から帰り、安藤先生、観光ボランティアの鈴木会長と私で、野平市長に銚子のジオパークを行政主導でお願いしたと要望しました。市長の回答は「市民の盛り上がりがあれば、行政も一緒になり頑張りましょう」ということでした。自分のやらなければいけなかったことを考えさせられ、この時から「ジオパーク推進市民の会」をつくり市民の力により銚子ジオパークを実現することを考えていきました。「市民の会」は次の年の2011年2月に設立し、10名でスタートしました。市民の方の理解もあり、現在個人会員380名、団体会員は5団体で活動しています。活動内容は、ガイド、教育支援の手伝い、ジオサイトの美化、ジオツアーの計画等です。

ガイドについては、昨年から千葉科学大学にお願いして10回の基礎講座、6回のマスター講座でガイド養成を行っています。

ジオパークについては行政の理解が必要ですので、行政に何度か働きかけたのですが、ジオ(大地)は観光には地味だということで、話してもなかなか受け入れてもらえませんでした。行政にも銚子のジオの素晴らしさをわかってもらうために、当時の総務部長が親しかったので、2人で部長クラスを対象にした犬吠のジオツアーを計画しました。当日は市長もジオツアーに参加してくれたのですが、安藤先生のガイドが素晴らしく、皆さんに好評で、これ以降行政とのジオパークの話はスムーズに進むようになりました。

昨年の10月には「銚子ジオパーク推進協議会」が銚子市長を会長として発足し、日本ジオパークの正会員登録を目指してスタートしました。

ジオパークの登録には3段階の審査があります。申請書の審査、審査員の前でのプレゼンテーションによる審査、最後に現地ガイドの案内による現地審査です。申請書提出前に、市長から今年の審査を受けるのがよいか、もっと充実したジオパークにして来年の審査を受けた方がよいか、聞かれたことがあります。私は来年の審査は今年の審査より大変になりますという話をしたので、今年の申請に向けて考えてくれました。銚子の推進協議会の事務局はジオパークについては初めての経験で、何をやっていったらよいかわからない状態で、市民の会と毎週銚子ジオパークをどうしたらよいかを登録まで話し合っていました。その間、市民の会はジオパークに必要なパンフレットやマップの作成も行いました。

現地審査が近づいた頃から、申請書に書かれた通りに推進協議会の中の委員会等の活動も始まり、推進協議会が機能するようになり、ジオパークの認定につながっていきました。銚子ジオパークの現地審査が終了した後、日本ジオパーク委員会より問題点を指摘され、申請書の追加提出を行っています。それは銚子全体がジオパークなので、東海岸だけではなく、西部地区にも多くのジオサイト(ジオパークの見どころ)をとりいれました。

ジオパークと自然遺産の違いは最初に述べましたが、ジオパークは「大地の公園」ですが決して大地のことだけではありません。その上で人間がどのような暮らしをしてきたか、今何をやっているかということ「歴史」「産業」「文化」も大切です。よくジオパークに関係している人に「人との関わりはどうか」と聞かれます。この人との関わりでジオを見ると、銚子の西部地区には魅力的なところが数多くあります。追加提出の時に、人との関わりを考えながら多くのジオサイトを日本ジオパーク委員会に提出しました。

最後に、「銚子ジオパーク認定後の課題」についてです。現地審査の後、審査員からいくつかの課題がだされました。それは、拠点施設整備が必要なこと、地質の知識が無い人からの意見などを参考にしたわかりやすい説明板を設置すること、推進協議会の事務局には専門職員の配置、出来たら学芸員の資格を持つ人が必要なこと、専門用語を使わず、地質の知識のない人にもわかりやすく説明できるようなガイドを育てること等です。

観光客のガイドについてはジオパーク認定後多くなっています。市民の会が推進協議会事務局を通して頼まれたガイドは10月7回、11月5回、それぞれ1回につき20~40名位の団体です。12月5日の午前中、市民の会から8名のガイドが出て160名の団体を案内しました。来年のジオツア

ーガイドの予約も入っています。

ガイドをしながら、銚子のジオパークが銚子活性化の一つになればよいと思っています。各地のジオパークの講演会を聞きに行きますと「ジオパークはまちづくりだ」ということをよく聞きます、私もまちづくりにジオパークを活用できたらと考えています。銚子のジオパークは、他のジオパークと違って行政からのトップダウンでできたのではなく、市民の声からできあがったものです。この点がほかのジオパークと違うことで、他のジオパークへ行くと、よく質問されることは、銚子の地質のことではなく、銚子ジオパークの市民活動です。

先日ジオパークの講演に銚子へ来てくれた室戸の学芸員の方も「銚子の市民力はすごい」といってくれ、自分のホームページにアップしてくれました。銚子のジオパークは市民が主役です。みんなで「銚子ジオパーク」を盛り上げていきましょう

【出席報告】

会員総数 40名 出席計算 38名

出席：34名 欠席4名 出席率 89.47%

欠席：石川君・栢尾君・松本君・大岩君

【M U】

なし

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 12,000	計	¥ 255,930
スモールコイン	¥ -	計	¥ 34,256
米山BOX	¥ 3,150	計	¥ 31,184

次週のプログラム(12月19日)

夜間移動例会

『クリスマス・親睦家族会』



会場：太陽の里

例会：点鐘 18時